

施策番号	1605		
施策名	魅力ある介護現場の実現		
概要	魅力ある介護現場の実現のために大学等の介護人材の養成機関との連携や、介護職員に対するキャリアアップの取組を進めるとともに、介護の仕事に対する社会的認知・社会的評価の向上に向けた普及・啓発活動を行う。		
担当局・部室	保健福祉局・健康長寿のまち・京都推進室	共管局・部室	
上位政策	16 高齢者福祉		
施策に関する主な分野別計画等	京都市民長寿すこやかプラン		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	28年度	29年度	30年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト	
1 京・福祉の研修情報ネットに登録された研修・講座数(件)	c	a	251	158	251	62.9%	e	1.00	
2 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		c	a	客観指標総合評価				e	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	28年度	29年度	30年度回答						
			そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1 高齢社会が進展するなか、介護職が重要な仕事となっている。	a	a	205	191	47	14	3	460	a
			44.6%	41.5%	10.2%	3.0%	0.7%		
2 -	-	-							-
3 -	-	-							-
4 -	-	-							-
5 -	-	-							-
		a	a	市民生活実感調査総合評価				a	

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

C	施策の目的がそれぞれ達成されている						
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	e	<input type="checkbox"/> 市民の実感	a		
<p>(重み付けの理由) この施策は、対象となる市民が介護職員や介護に興味を持つ市民に限定されているため、実績が市民全体の生活実感に反映されにくいことから、客観指標総合評価を重視する。</p>						29 年度	A
<p>(原因分析) 客観指標総合評価 <input type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 <input checked="" type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。 28年度に多数の研修を掲載していた主催者団体が、研修を開催しなくなったため。</p>							
<p>(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 <input type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。</p>						28 年度	B

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		30年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		29年度 決算額	30年度 予算額		
1	介護サービス事業者向け研修等事業	7,093	6,194	普通	保健福祉局
2	認知症介護指導者養成等研修事業	1,798	3,418	良い	保健福祉局
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・今後とも多くの福祉関係従事者や市民の方に福祉に関する知識や技術を高めるとともに、介護職場の魅力が向上するよう、京・福祉の研修情報ネットに搭載する研修・講座数の充実を図り、介護職員等のスキル向上に向けた支援を行う。
・研修を主催する団体の増加及び見やすく使いやすい京・福祉の研修情報ネットの構築に向けて、検討を重ねていく。

施策名	1605	魅力ある介護現場の実現				
指標名	京・福祉の研修情報ネットに登録された研修・講座数（件）					
担当課	介護ケア推進課	連絡先	213-5871			
1 指標の説明						
京・福祉の研修情報ネットのホームページに登録された研修・講座数 ※京・福祉の研修情報ネット・・・介護職員等に対して福祉に関する研修・講座情報をインターネットを通じて一元的に提供するサービス						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
介護職員のスキル向上に向けた支援状況を示す指標			算出方法：登録実績 出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	251	158	93件減	251	過去最高値	62.9%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		(参考：26年度以降の研修・講座数) 26年度：227件 27年度：202件 28年度：251件
数値				根拠		
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：90%以上～100%未満 c：80%以上～90%未満 d：70%以上～80%未満 e：70%未満		目標値に対する達成度が100%以上を aとし、以下10%刻みで基準を設定した。 過去最高値：251件（平成28年度） ※洛西ふれあいの里保養研修センターが平成25年度末で廃止され、平成26年度から登録可能な研修数が減少したため、平成26年度以降の最高値を目標とする。		28	29	30
				c	a	e